

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	緊急対策踏切改良事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路建設課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	～ 令和2年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法、踏切道改良促進法

【事業概要】

現状と課題	市内幹線道路の整備と連携し、踏切拡幅などを計画的・効果的に実施することにより、危険箇所の改善が図られている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	工事を実施したことで、危険箇所が改善された。
対象 ※誰、何に対して	歩道が無い又は狭隘な踏切など
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	踏切拡幅工事を行う。

【コスト】

	令和元年度(決算見込)	
事業費合計	3,630 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	3,200 千円
	その他特財	千円
	一般財源	430 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	03 道路新設改良費
細目	005 道路新設改良事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	119,114 千円	11,609 千円	3,630 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	予算の適正な執行により、円滑に事業の推進が図られた。

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	緊急対策踏切改良事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路建設課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象踏切の箇所数	箇所	3	3	1

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業踏切箇所数	箇所	3	3	1
活動指標分析結果	令和元年度は、用地測量を行った。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
事業進捗率	%	81.9	94.5	97.5	令和2年度	100
成果指標分析結果	事業対象として実施中の踏切は、目標年度中に改良を終える見込みである。					

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	交差点等改良事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路建設課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	市内幹線道路の整備と連携し、地域内道路の拡幅整備や交差点改良を計画的・効果的に実施することにより、危険箇所の改善が図られている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	工事を実施したことで危険箇所が改善された。
対象 ※誰、何に対して	市内の狭小市道
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	交差点等改良工事を行う。

【コスト】

		令和元年度(決算見込)
事業費合計		21,824 千円
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	19,600 千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,224 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	03 道路新設改良費
細目	005 道路新設改良事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	38,564 千円	54,067 千円	21,824 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	予算の適正な執行により、円滑に事業の推進が図られた。

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	交差点等改良事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路建設課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象路線数	路線	7	4	3

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業交差点等箇所数	箇所	7	4	3
活動指標分析結果	令和元年度は、用地測量、道路改良工事、用地買収、物件補償を行った。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
事業進捗率	%	89.3	100	90.4	令和2年度	100
成果指標分析結果	引き続き交差点等を改良していく必要がある。					

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	道路新設改良事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路建設課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	市内幹線道路の整備と連携し、地域内道路の新設や拡幅整備などを計画的・効果的に実施することにより、危険箇所の改善が図られている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	工事を実施したことで危険箇所が改善された。
対象 ※誰、何に対して	市内の狭小市道
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	道路の新設・拡幅整備工事を行う。

【コスト】

	令和元年度(決算見込)	
事業費合計	259,438 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	229,600 千円
	その他特財	千円
	一般財源	29,838 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	03 道路新設改良費
細目	005 道路新設改良事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	96,517 千円	149,280 千円	259,438 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	予算の適正な執行により円滑に事業の推進が図られた。

加古川市事務事業評価シート（令和元年度実施事業）

事務事業名	道路新設改良事業	部局名	建設部
		課（室）名	道路建設課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象道路の延長	m	2,470	2,498	1,657

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業路線数	路線	11	8	10
活動指標分析結果	令和元年度は、用地測量、道路改良工事、用地買収、物件補償を行った。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
事業進捗率	%	93.2	90	96.7	令和2年度	100
成果指標分析結果	引き続き道路整備をしていく必要がある。					

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	道路台帳整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	土木総務課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	昭和27年度 ~ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	昭和59年道路台帳を充実させるため、業者委託している。平成28年度から道路台帳平面図を「かこナビ」に掲載している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	道路の区域、構造、兼用工作物、占用物件等を総括して把握しておく。道路台帳平面図を「かこナビ」で公開することで、道路利用者にネット環境での閲覧を可能にする。
対象 ※誰、何に対して	道路台帳閲覧者・市(道路管理者)・道路利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	現存の道路台帳に、認定・廃止の市道を記載・変更する。記載・変更した道路台帳平面図を「かこナビ」で公開する。

【コスト】

	令和元年度(決算見込)	
事業費合計	9,490 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	9,490 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	01 道路橋梁総務費
細目	005 道路等管理事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	9,580 千円	9,472 千円	9,490 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	道路台帳データの二次利用に向けた検討を行う必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	道路台帳整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	土木総務課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
道路台帳	冊	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
道路台帳整備	冊	1	1	1
公開型GIS掲載データ更新	件	1	1	1
活動指標分析結果	毎年、市道として認定された道路を把握し台帳に反映する。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
市道の現況(路線数)	本	5,025	5,135	5,162	令和4年度	5,162
市道の現況(総延長)	m	1,116,559	1,128,347	1,128,306	令和4年度	1,128,306
成果指標分析結果	毎年、市道として認定された道路を把握し、正確に台帳へ反映させ、「かこナビ」でも公開している。					

加古川市事務事業評価シート（令和元年度実施事業）

事務事業名	橋梁長寿命化修繕事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	平成23年度 ～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	令和元年度には、橋長2m以上の橋梁の長寿命化修繕計画策定が完了した。今後も、計画的な予防修繕を見据え、損傷が著しい橋梁について補修工事を行う。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	橋梁長寿命化修繕計画を策定することにより、計画的な橋梁修繕を行うようにする。また橋梁補修工事を行うことにより、一般通行に支障がないようにする。
対象 ※誰、何に対して	加古川市道における道路橋及び横断歩道橋
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	平成26年度から、5年に一度の頻度で橋梁点検委託を行っており、令和元年度に橋梁長寿命化修繕計画の見直しを実施している。またその計画の中で補修を要する橋梁について橋梁補修工事を工業者に発注する。

【コスト】

	令和元年度(決算見込)	
事業費合計	96,298 千円	
財源内訳	国庫支出金	47,190 千円
	県支出金	千円
	地方債	17,200 千円
	その他特財	千円
	一般財源	31,908 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	02 道路橋梁維持費
細目	055 橋梁長寿命化修繕事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	91,639 千円	146,575 千円	96,298 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>令和元年度に、全管理橋梁（橋長2m以上）の883橋について長寿命化修繕計画を策定し、市ホームページにおいて公表を行った。その後、橋梁補修工事及び新たな橋梁点検業務も継続して実施している。今後も、橋梁の老朽化が進むことは確実であるため、計画的な予防修繕を見据えた当該事業を継続していく必要がある。</p>

加古川市事務事業評価シート（令和元年度実施事業）

事務事業名	橋梁長寿命化修繕事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
加古川市道における道路橋および横断歩道橋	橋	874	869	883

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
加古川市橋梁長寿命化修繕計画策定業務	橋	102	102	883
橋梁補修工事	橋	3	10	3
加古川市橋梁点検業務	橋	301	163	102
活動指標分析結果	令和元年度に橋梁長寿命化修繕計画策定を883橋行っている。橋梁補修工事については令和元年度までに31橋行った。また令和元年度は橋梁点検業務を新たに102橋行った。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
加古川市橋梁長寿命化修繕計画策定業務	橋	102	102	883	令和6年度	883
橋梁長寿命化修繕計画による補修済橋梁数	橋	18	28	31	令和元年度	30
加古川市橋梁点検業務	橋	706	869	102	令和5年度	883
成果指標分析結果	令和元年度は予定していた業務を概ね実施した。					

加古川市事務事業評価シート（令和元年度実施事業）

事務事業名	小規模道路整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	管理道路が増加する中、市民からの通報や職員による道路パトロールにより現地調査を行い必要に応じて補修等の対応を行っている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	一般通行に支障がないようにする。
対象 ※誰、何に対して	市内の道路（市道、里道、生活道路）
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	道路パトロールや地元・一般市民から得た情報で舗装・路肩・側溝等の破損崩壊した箇所を補修する。この事業は直営と工事請負に分類し、特に緊急を要する箇所や比較的小規模な工事を直営で実施し、それ以外の維持・補修工事は請負業者に発注する。

【コスト】

	令和元年度（決算見込）	
事業費合計	180,756 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	180,756 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	02 道路橋梁維持費
細目	020 小規模道路整備事業

【コスト推移】

	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	令和元年度（決算見込）
事業費合計	182,298 千円	189,103 千円	180,756 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	道路は日常生活を支える社会基盤であり、常に安全で良好な状態を保つ必要があることと、道路管理に関する要望件数は今後も多いと考えられるため、本事業を継続していく必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	小規模道路整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【対象】

対象指標名	単 位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
加古川市市道総延長	k m	1,091	1,128	1,128
道路管理に関する要望 件数	件	216	203	218

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
道路パトロール回数	回	488	484	488
直営工事件数	件	1,249	1,456	1,207
委託工事件数	件	117	109	96
活動指標 分析結果	令和元年度は道路パトロールを488回、直営工事を1,207件、委託工事を96件行った。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目 標 値
管理瑕疵による事故件数	件	0	0	1	令和2年度	0
道路管理に関する要望 に対する処理率	%	100	100	100	令和2年度	100
成果指標 分析結果	管理瑕疵による事故件数は、令和元年度は1件となっている。道路管理に関する要望は218件と例年並みである。					

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	道路補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	02 生活に身近な道路を整備する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑦投資事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	道路法

【事業概要】

現状と課題	管理道路が増加する中、市民からの通報や職員による道路パトロールにより現地調査を行い補修工事を行っている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	一般通行に支障がないようにする。
対象 ※誰、何に対して	市内の道路(市道)
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	道路路面の損傷等危険箇所を補修する。

【コスト】

		令和元年度(決算見込)
事業費合計		43,158 千円
財源内訳	国庫支出金	11,206 千円
	県支出金	千円
	地方債	17,400 千円
	その他特財	千円
	一般財源	14,552 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	02 道路橋梁費
目	02 道路橋梁維持費
細目	010 道路補修事業

【コスト推移】

	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算見込)
事業費合計	79,607 千円	35,266 千円	43,158 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	路面性状調査結果に基づき、幹線道路の舗装補修を行い、事故の未然防止を図れた。今後も道路の損傷路線が増加することは確実であるため、予算を拡充し、当該事業を継続していく必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈令和元年度実施事業〉

事務事業名	道路補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	道路保全課

【対象】

対象指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
加古川市市道総延長	k m	1,091	1,128	1,128

【事業実績】

活動指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
道路補修工事延長	m	1,145	737	637
活動指標分析結果	令和元年度は道路補修工事を637m施工した。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標年度	目標値
道路補修工事整備率	%	100	100	100	令和2年度	100
成果指標分析結果	令和元年度は予定していた区間を全て施工した。					